

編集発行

川口市議会議員

宇田川 好秀

埼玉県川口市安行1117

TEL.048-294-3131

FAX.048-296-7070

印刷/コスモプリンツ株式会社

【討議資料】

うだかわよしひで

緑豊かな街づくり

市議会ニュース

vol.112(2023年3月)

宇田川好秀



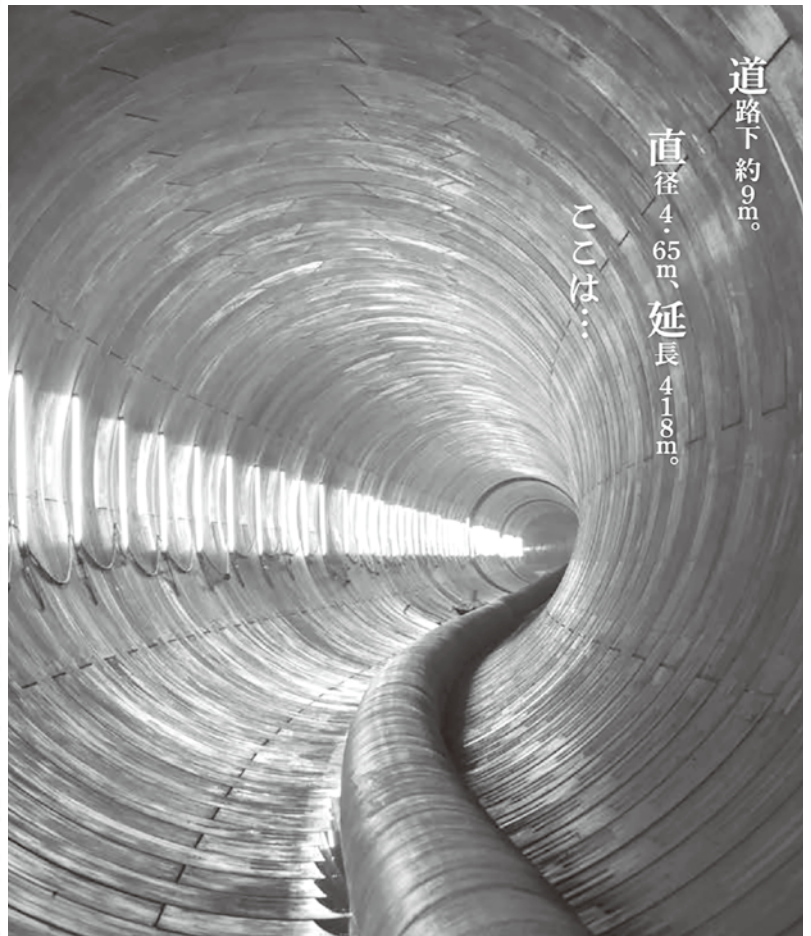
東川口駅周辺浸水対策事業について

けやき通り(浦和東京線)のJR武蔵野線高架下は、豪雨による道路冠水により、度々通行止めなどが発生してまいりました。建設部・当時の下水道部、政策審議室はもとより、奥ノ木市長と幾度にもわたり議論して参りました。

抜本的な解決策として、令和元年10月よりJR武蔵野線北側の道路下に雨水貯留管の整備をする工事を進めてきました。

この度この整備が完了し、3月から供用を開始することとなりました。

完成した雨水貯留管は、直径約4.6メートル、延長約420メートルで、貯留量は7,100立方メートルを擁するものです。これは小学校の25メートルプールに換算すると約20杯分に相当し、1時間当たり55.5ミリメートルの降雨に対応可能です。工期には4年の歳月を要しましたが、この施設の完成により、長年悩まされてきた東川口駅周辺(けやき通り)の浸水被害が軽減され、皆さんが安心して通行できる環境が整います。



※大雨の時下水道施設で流し切れない水を一時的に取り込む雨水貯留管の内部。その量小学校の25メートルプール約20杯分

事業概要

- (1) 事業期間 令和元年度から令和5年度(公園の復旧工事を含む)
- (2) 総事業費 28億7,961万9千円(うち国庫補助金12億6,490万6千円)
- (3) 施設概要
 - ①設計降雨量 毎時55.5ミリメートル
 - ②総貯水量 7,100立方メートル(学校プール20杯相当)
 - ③雨水貯留管 直径4.65メートル 延長418メートル
 - ④付帯設備 排水ポンプ 毎分2.5立方メートル 2台
最大排水量7,200立方メートル/日
分水人孔 3基 揚水人孔(戸塚佐藤第2公園内)1基